



## 新型コロナ収束後の経済回復に向け賃上げと労働条件改善の実現！ ～「東部地協2021春闘勝利総決起集会」を開催～

2021年3月5日(金)2021春闘勝利総決起集会を、JR鳥取駅前(風紋広場)で組合員200人が結集し開催しました。今集会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、三密を避ける適正人員での集会としました。

主催者を代表し、東部地協村尾議長が、2021年の春季労使交渉が新型コロナウイルス下で始まった。企業業績まだけのなか、連合鳥取に結集する構成組織は、産別方針のもと、交渉を進めている。景気を底支えるためには賃上げが必要である。そして職場、地域の仲間、そして構成組織の結束のもと、『誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」底支え」「格差是正」で』を合言葉に、すべての労働者の処遇改善をめざし、納得のいく結果となるよう、2021春闘を全力で立ち向かっていこう。との決意を集会開催にあたって挨拶しました。その後本川会長より連合鳥取を代表して挨拶、政党、推薦議員、友好団体から連帯のあいさつをいただきました。その後「自動車総連」石原圭一さんから力強い今春闘に臨む3つの柱を軸に取り組む産別決意表明をしていただいた後、集会アピールを「森林労連」甲斐晴久さんの提起により、参加者の満場一致で採択されました。集会の最後に村尾議長の団結がんばろう三唱を(サイレント)で行い意思結集をはかりました。



▲村尾議長あいさつ



◀産別決意表明

(自動車総連・鳥取マツダ労組  
石原圭一さん)



▶集会アピール

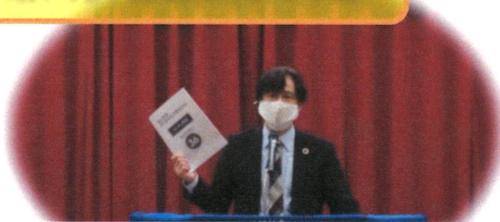
(森林労連・林野労組  
甲斐晴久さん)



### 「東部地協第2回単組代表者会議」開催

～春闘方針について～

2月17日(水)さざんか会館にて、単組代表者61人が参加し、2021春闘方針の理解を深め浸透をはかりました。



▲春闘方針説明  
連合鳥取 江口副事務局長



▲団結がんばろう(サイレント)

「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう